

国道153号線沿いの発掘調査がはじまりました！

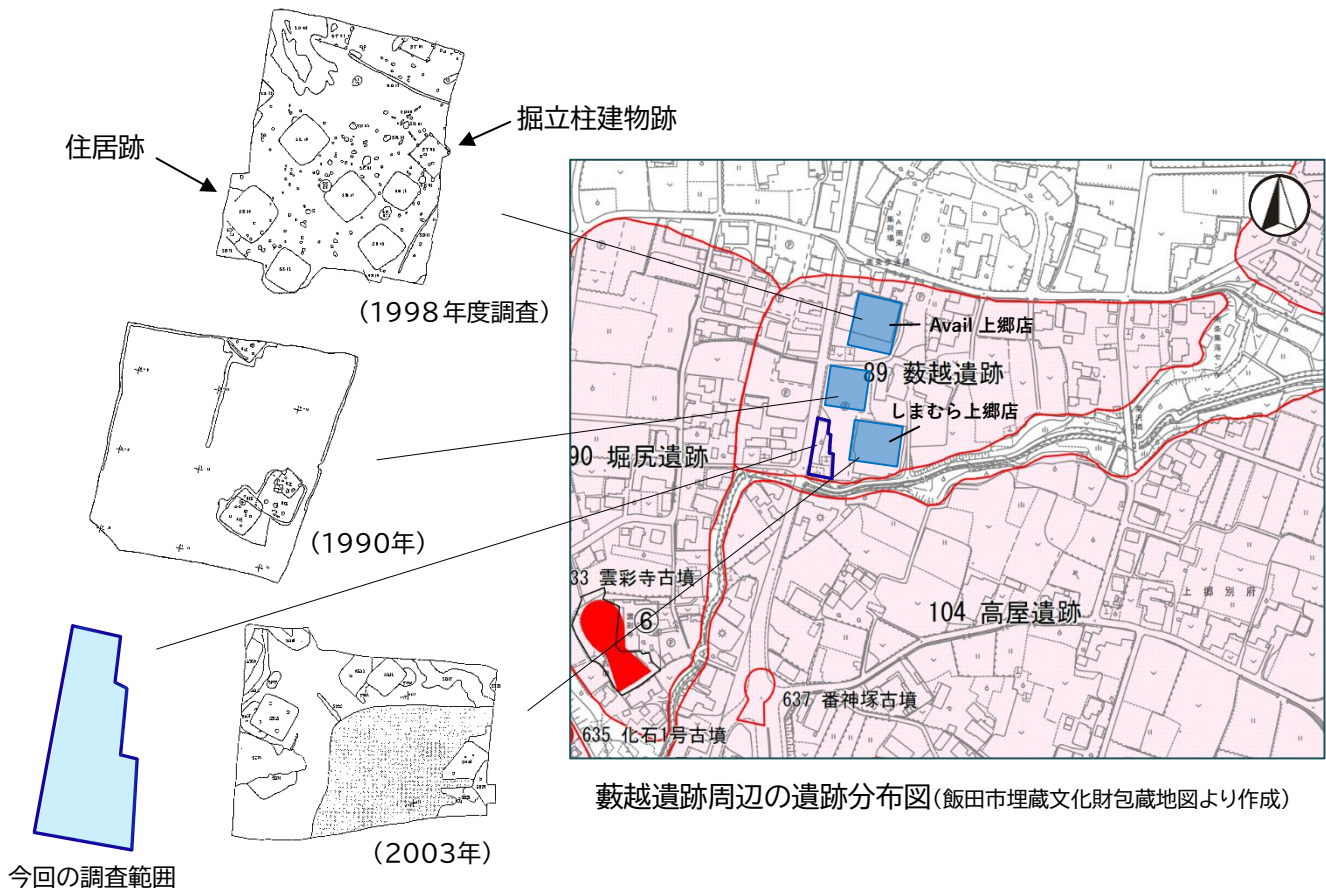
国道153号線の道路改築事業に先立ち飯田市
藪越遺跡(上郷地区)、五郎田遺跡(座光寺地区)の記録保存を目的とする発掘調査を実施しています。

6月末から調査を開始した藪越遺跡は、天竜川右岸の低位段丘上(下段)に立地しています。天竜川の支流栗沢川が南側を流れ、北側へ緩やかに傾斜するやや小高い場所に広がっています。これまでに飯田市教育委員会や旧上郷町教育委員会によって3回の発掘調査が行われ、弥生時代から古墳時代を中心とする集落遺跡の存在が明らかになっています。

遺跡の南西には国指定史跡の飯沼天神塚(雲彩寺)古墳をはじめ数多くの古墳が点在しています。



遺跡の位置(地理院地図より作成)

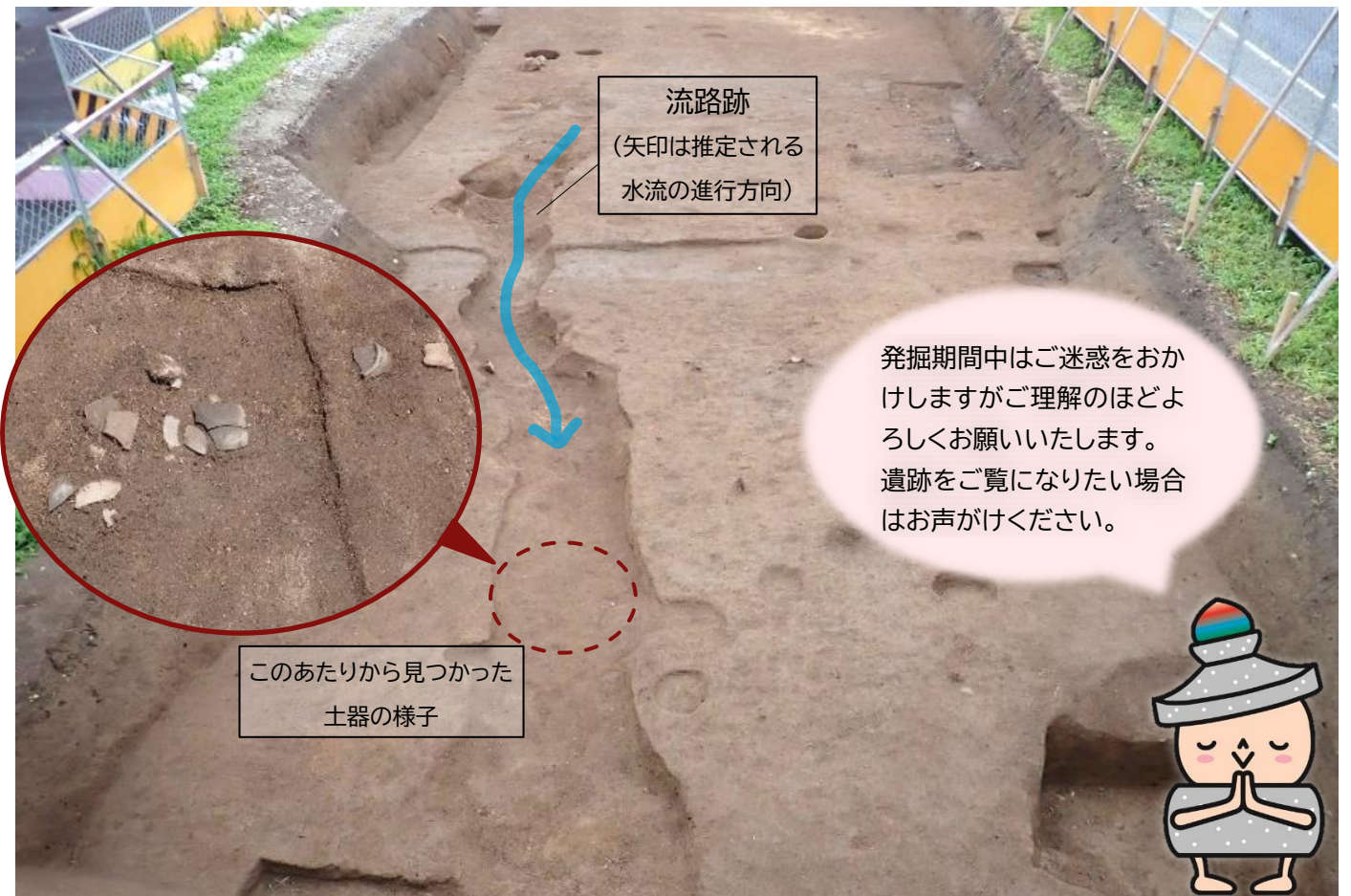


藪越遺跡周辺の遺跡分布図(飯田市埋蔵文化財包蔵地図より作成)

流路跡から続々と遺物が出土！

今年度の調査は、しまむら上郷店さんの西側585㎡の範囲を対象としています。地表下60cmほどで住居跡や流路跡、直径30cmほどの土坑が見つかりました。特に流路跡からは奈良時代から平安時代の土師器の甕や壺、高坏、須恵器の坏などが数多く発見されました。

調査面は2面あり、2面目には弥生時代の遺構と遺物の出土が予想されます。当時の集落がどれだけ西側へ広がっていたのかが明らかになることが期待されます。



流路跡の遺構全体写真(北から)

【参考とした発掘調査報告書】

- ・上郷町教育委員会 1991 『藪越遺跡』
- ・飯田市教育委員会 2000 『藪越遺跡Ⅱ』
- ・飯田市教育委員会 2005 『藪越遺跡Ⅲ』

長野県埋蔵文化財センター 飯田支所
〒395-0151 飯田市北方 297-5
担当：長谷川桂子 両角太一
TEL：0265-49-0736
メール：maibun@naganobunka.or.jp
HP：https://naganomaibun.or.jp